

沖縄地方の天候

2018年（平成30年）1月

平成30年2月1日 沖縄気象台

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ（北半球の天気図の概要）	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）・生物季節観測表	9

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【1月】

気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。平均気温の地域平均平年差は+0.3℃と平年並だったが、2週目と4週目を中心に寒気の影響を受けやすく、気温の変動が大きかった。12日は強い寒気の影響を受け、日最高気温は北大東で14.7℃、旧東で14.3℃を観測し、それぞれ低い方からの1月としての極値を更新した。また、那覇で氷あられを観測した。降水量は那覇、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島で平年を上回り、地域平均平年比は140%と多かった。日照時間は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を下回り、地域平均平年比は81%と少なかった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	17.2	+0.2	0	150.5	141	+	74.9	80	-
名 護	16.5	+0.2	0	102.5	92	0	74.2	78	-
久米島	17.2	+0.5	0	177.5	128	+	63.8	81	-
南大東島	18.1	+0.4	0	95.0	112	0	88.7	73	-
宮古島	18.3	+0.3	0	187.0	143	+	72.7	84	-
石垣島	19.1	+0.5	0	250.0	191	++	61.1	71	-
西表島	18.7	+0.4	0	194.0	115	+	61.6	83	-
与那国島	18.5	+0.1	0	191.0	96	0	50.3	90	0
沖縄地方		+0.3	0		140	+		81	-

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. "〃"付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. "〴"付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. "X"は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【1月上旬】

沖縄地方は期間のはじめは高気圧に覆われて晴れの日もあったが、前線や湿った空気、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。
沖縄地方の平均気温、降水量、日照時間は、ともに平年並だった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	17.7	+0.4	0	57.0	149	+	26.9	84	0
名 護	17.0	+0.4	0	28.5	74	0	24.5	75	0
久米島	17.6	+0.5	0	39.5	83	0	28.6	108	0
南大東島	18.8	+0.8	+	27.0	86	0	31.8	78	-
宮古島	18.4	+0.1	0	51.0	120	+	27.4	94	0
石垣島	19.1	+0.2	0	51.5	102	0	21.5	76	0
西表島	18.9	+0.3	0	54.5	85	0	23.0	98	0
与那国島	18.7	0.0	0	62.5	92	0	19.5	111	+
沖縄地方		+0.2	0		109	0		95	0

【1月中旬】

沖縄地方は、気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れの日もあった。

沖縄地方の平均気温は平年並だったが、寒気の影響で期間のはじめは平年より低く、日最高気温は12日に北大東で14.7°C、旧東で14.3°Cを観測し、それぞれ低い方からの1月としての極値を更新した。沖縄地方の降水量と日照時間は平年並だった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	17.2	+0.1	0	48.0	143	+	36.3	119	+
名 護	16.3	-0.1	0	31.0	84	0	37.6	119	+
久米島	17.3	+0.5	0	54.0	121	+	29.8	118	+
南大東島	18.1	+0.2	0	20.5	80	0	37.5	91	0
宮古島	18.3	+0.1	0	47.5	119	0	21.2	71	-
石垣島	19.0	+0.2	0	60.0	153	+	28.1	89	0
西表島	18.6	+0.2	0	58.0	105	0	26.5	97	0
与那国島	18.5	0.0	0	57.5	84	0	23.0	106	0
沖縄地方		+0.2	0		124	0		101	0

【1月下旬】

沖縄地方は、気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。31日は気圧の谷の影響で、八重山地方で大雨となった所があり、石垣島では53.5mmの日最大1時間降水量を観測した。

沖縄地方の平均気温は高く、降水量はかなり多く、日照時間は少なかった。

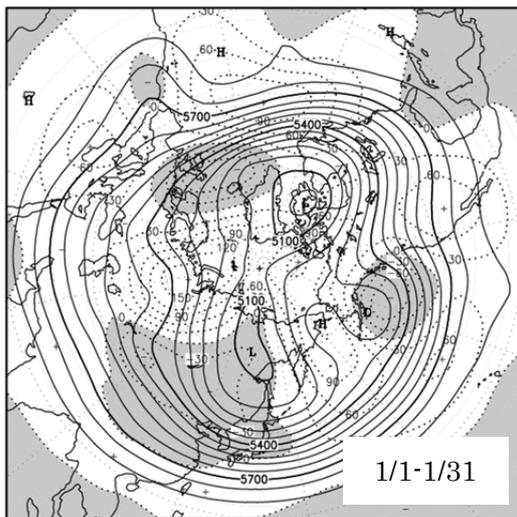
	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	16.8	+0.3	0	45.5	129	0	11.7	37	--
名 護	16.1	+0.2	0	43.0	119	+	12.1	39	-
久米島	16.7	+0.4	0	84.0	179	++	5.4	20	--
南大東島	17.5	+0.1	0	47.5	170	+	19.4	49	-
宮古島	18.4	+0.8	+	88.5	183	+	24.1	88	-
石垣島	19.0	+0.7	+	138.5	337	++	11.5	44	-
西表島	18.6	+0.5	+	81.5	164	+	12.1	50	-
与那国島	18.4	+0.4	+	71.0	113	+	7.8	46	-
沖縄地方		+0.5	+		188	++		47	-

表の(注)は、前頁と同様

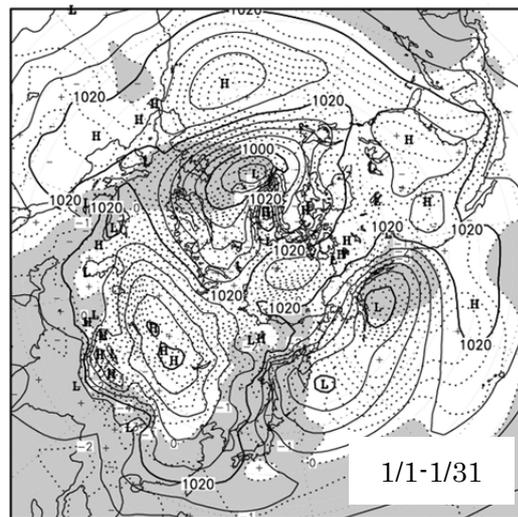
大気の流れ（北半球の天気図の概要）

2018年1月

500hPa面の平均高度（左図）は、本州付近で平年より低く、日本の南海上で平年より高かった。平均海面気圧（右図）は、日本付近は平年より低い領域が広がっており、低気圧や前線による影響を受けやすかったことに対応している。沖縄付近は、2週目と4週目を中心に寒気の影響を受けやすく、沖縄地方の気温は変動が大きかった。



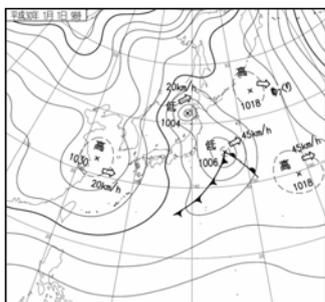
左図 北半球の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

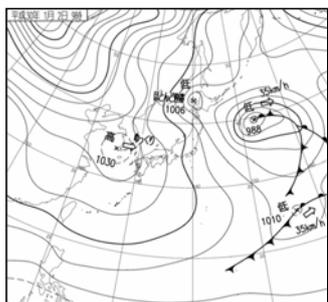
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2018年1月1日～1月16日



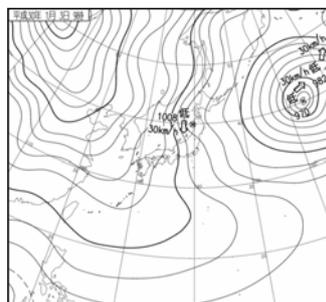
2018年1月1日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は湿った空気や寒気の影響を受ける。



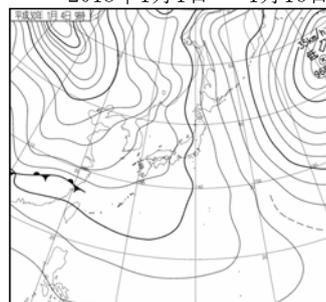
1月2日

高気圧に覆われる。



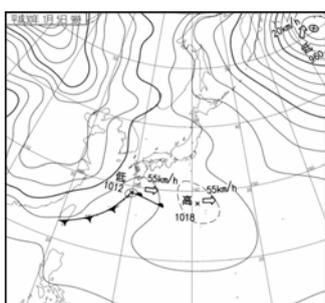
1月3日

高気圧に覆われる。



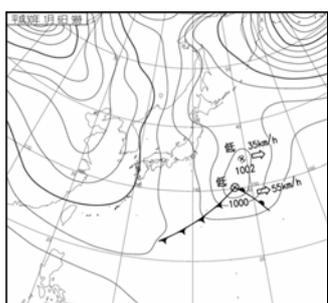
1月4日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



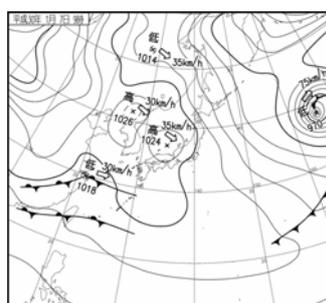
1月5日

低気圧や前線の影響を受ける。



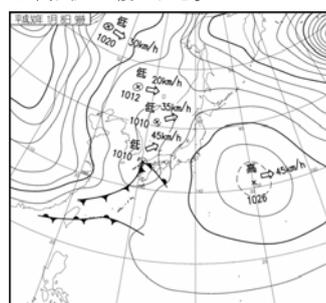
1月6日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気や寒気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



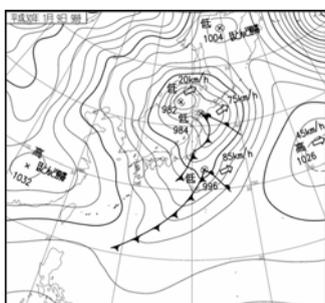
1月7日

前線や湿った空気の影響を受ける。



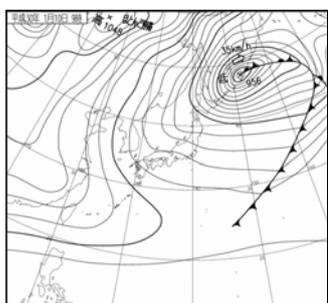
1月8日

前線や湿った空気の影響を受ける。



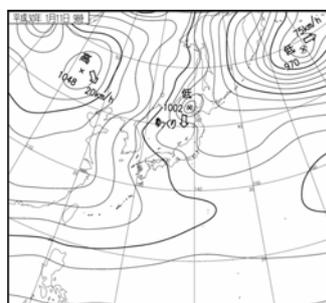
1月9日

寒気の影響を受ける。



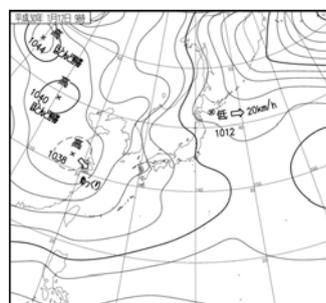
1月10日

寒気の影響を受ける。



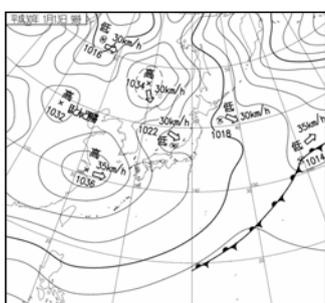
1月11日

寒気の影響を受ける。



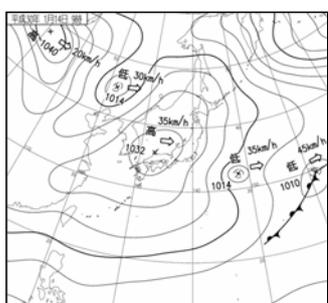
1月12日

寒気の影響を受ける。



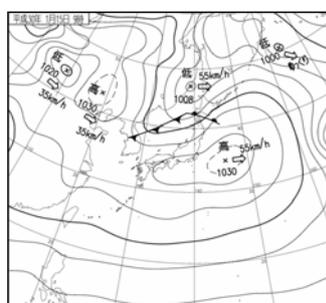
1月13日

寒気の影響を受ける。



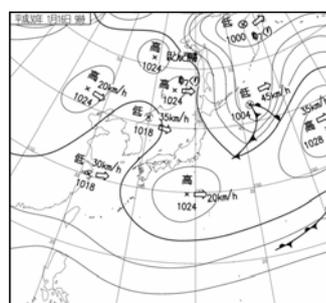
1月14日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



1月15日

高気圧に覆われる。

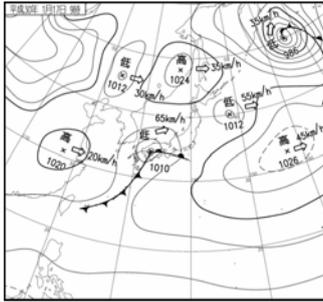


1月16日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。

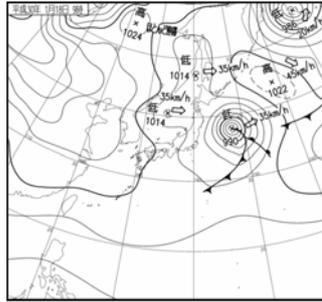
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2018年1月17日～1月31日



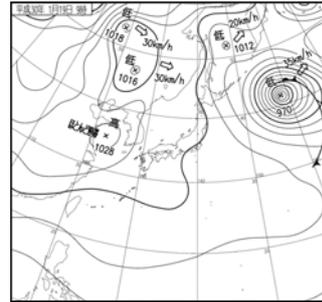
1月17日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



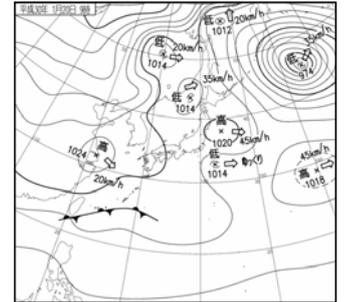
1月18日

高気圧のへりにあたる。



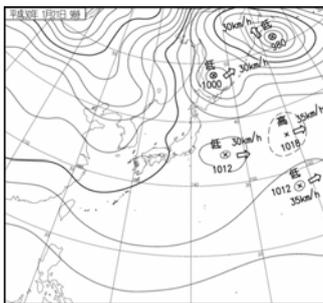
1月19日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



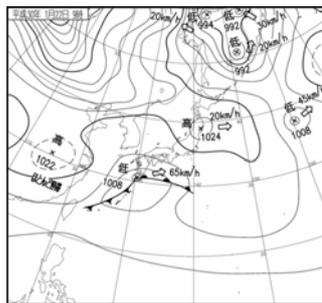
1月20日

前線の影響を受ける。



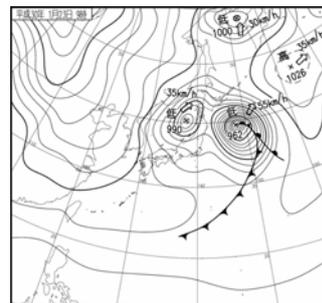
1月21日

気圧の谷の影響を受ける。



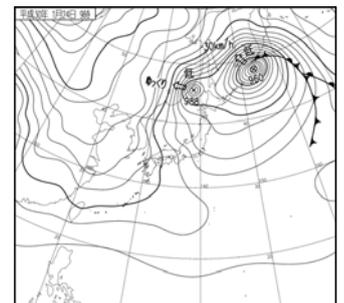
1月22日

前線の影響を受ける。



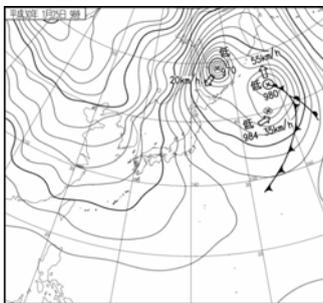
1月23日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧のへりにあたる。先島諸島は高気圧に覆われる。



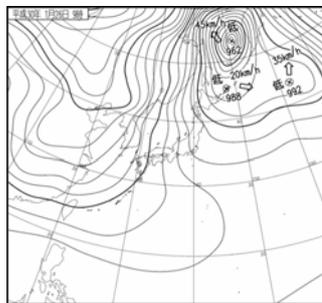
1月24日

高気圧のへりにあたる。



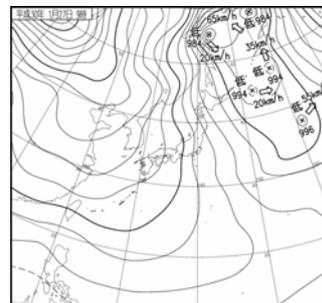
1月25日

寒気の影響を受ける。



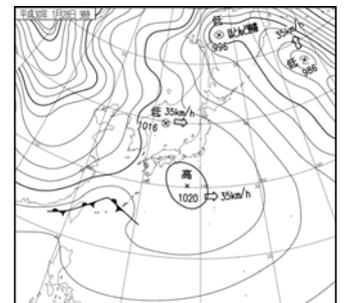
1月26日

寒気の影響を受ける。



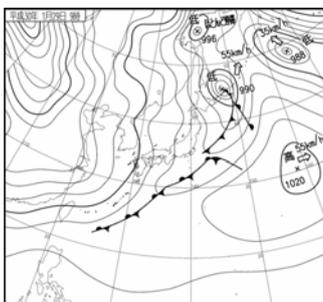
1月27日

寒気の影響を受ける。



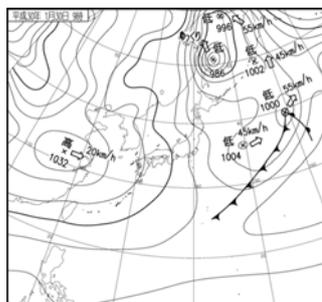
1月28日

前線の影響を受ける。



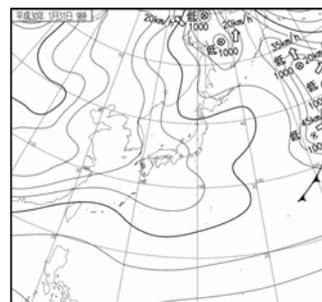
1月29日

前線や寒気の影響を受ける。



1月30日

寒気の影響を受ける。

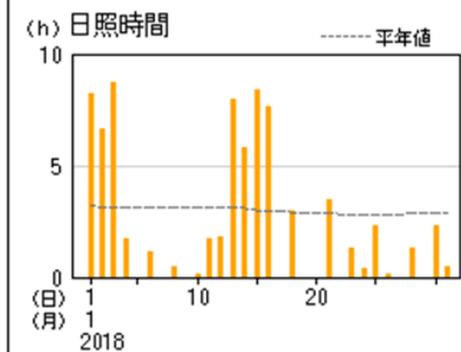
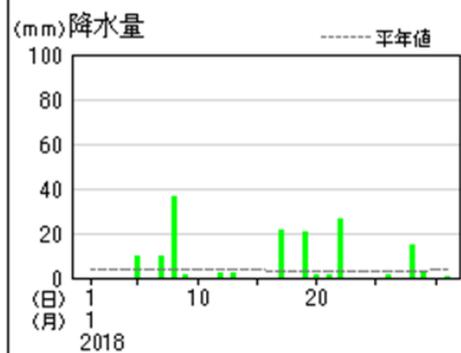
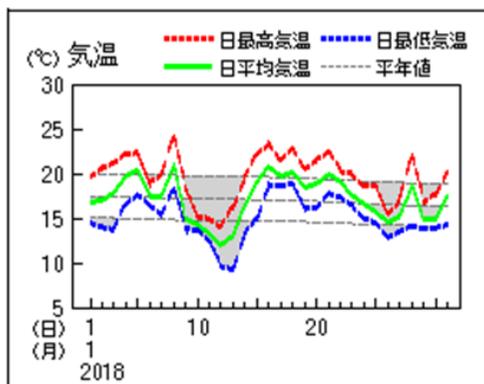


1月31日

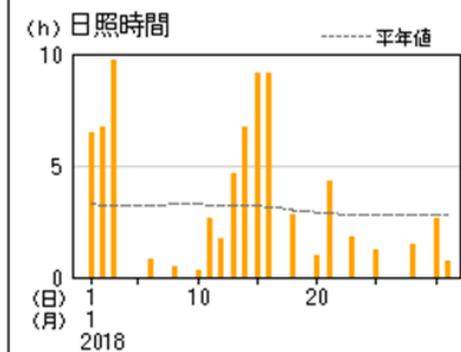
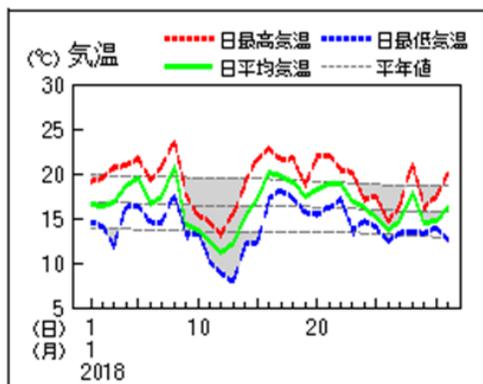
気圧の谷の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2018年01月01日-2018年01月31日

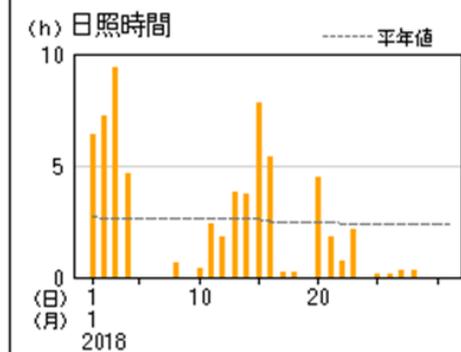
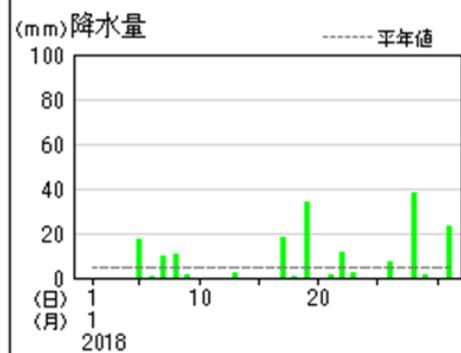
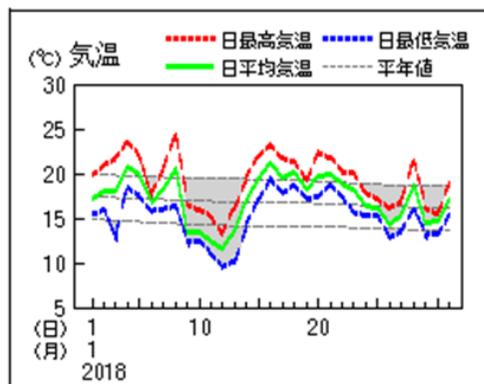
那覇



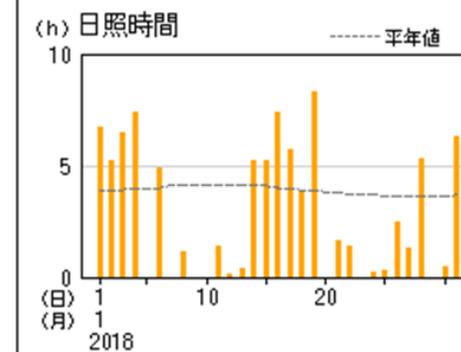
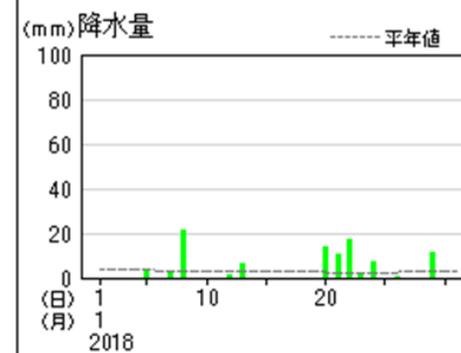
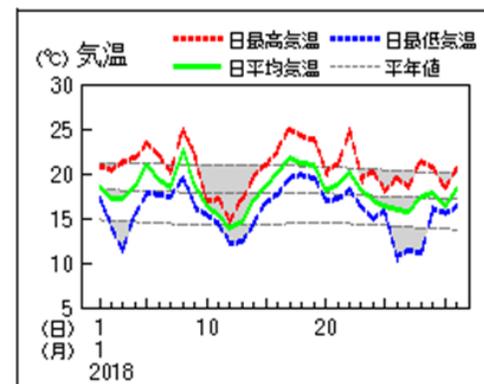
名護



久米島

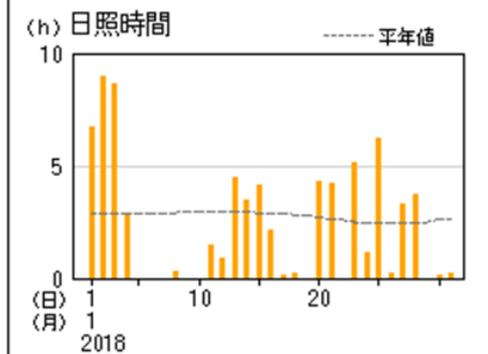
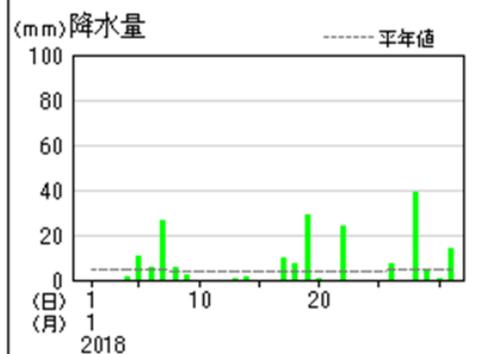
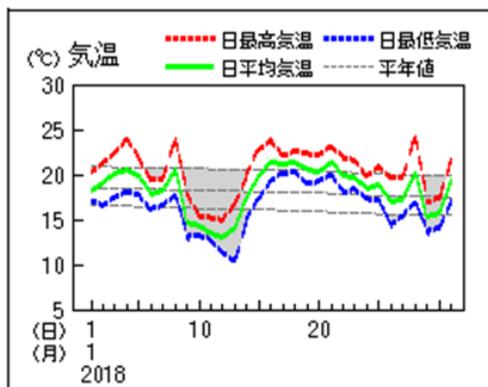


南大東 (南大東島)

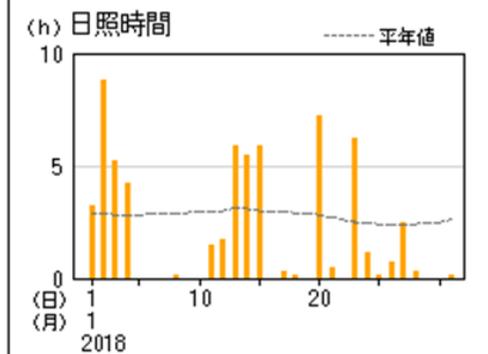
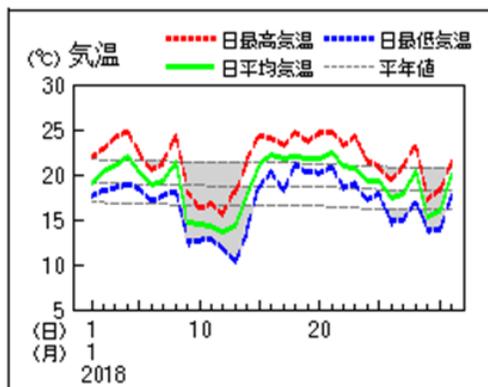


地上気象 気象経過図：2018年01月01日-2018年01月31日

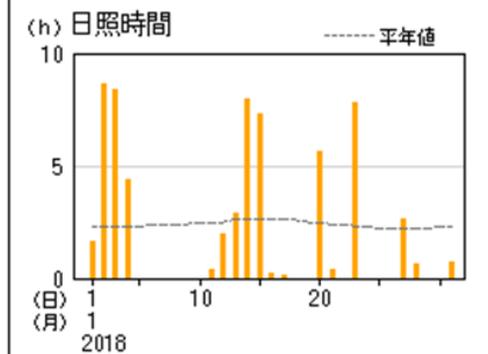
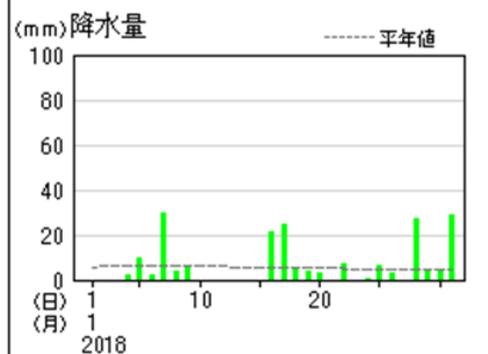
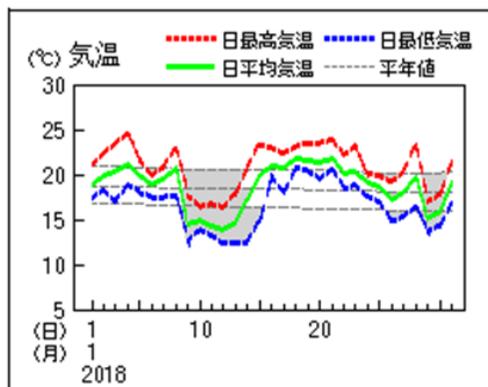
宮古島



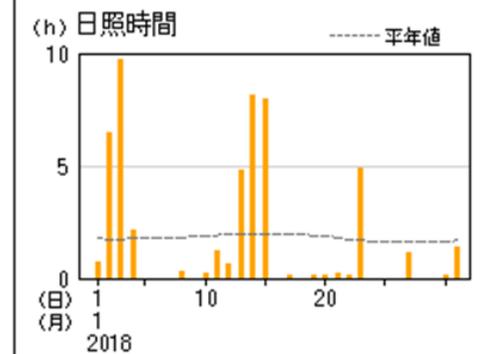
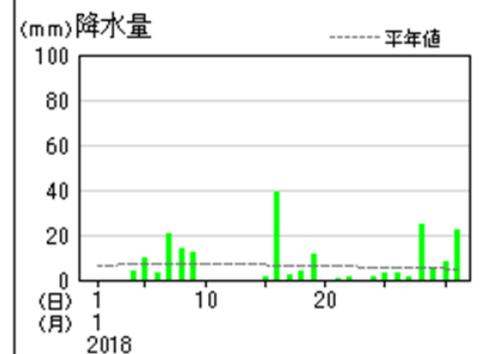
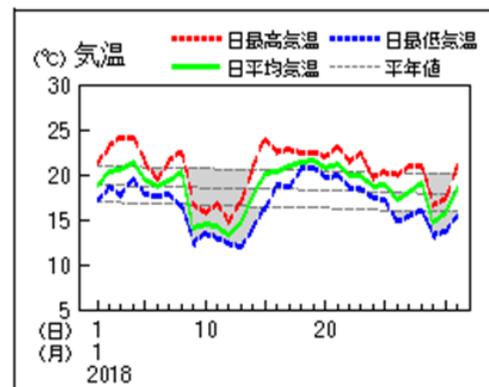
石垣島



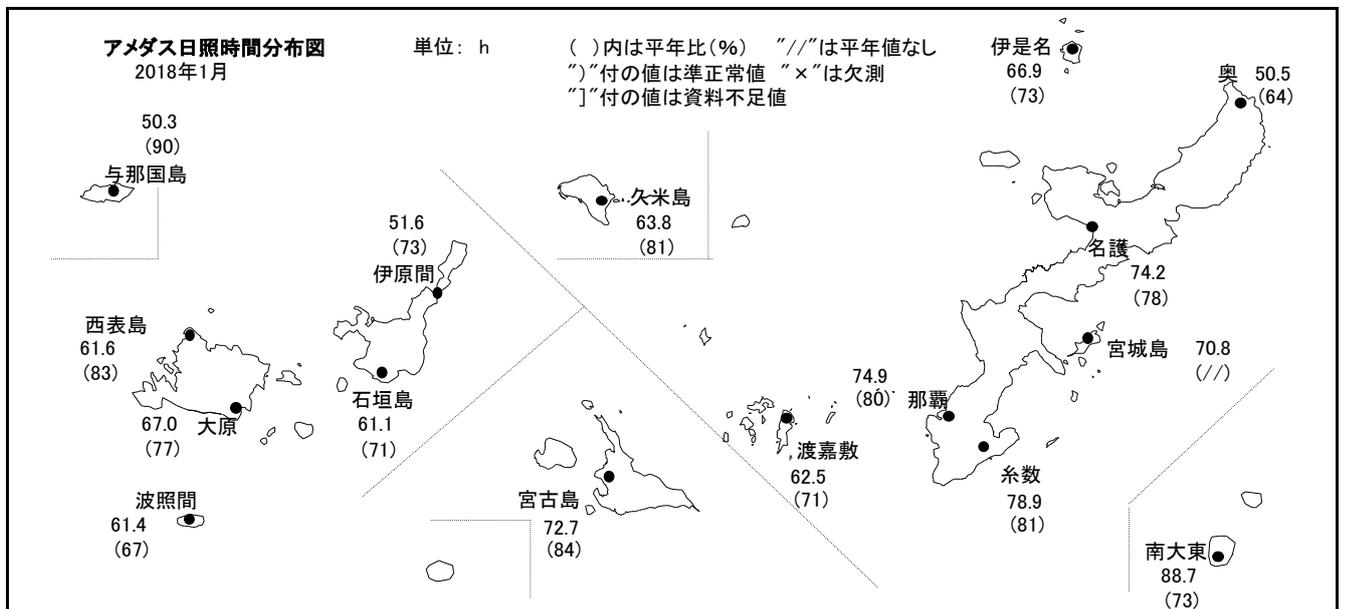
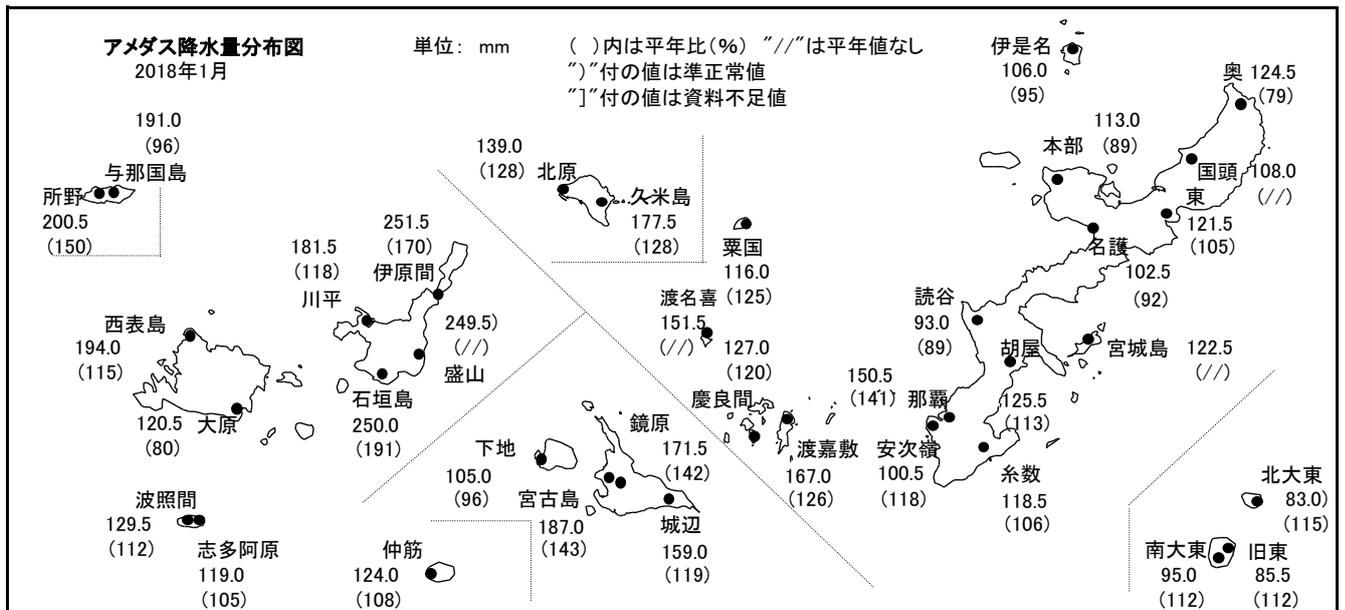
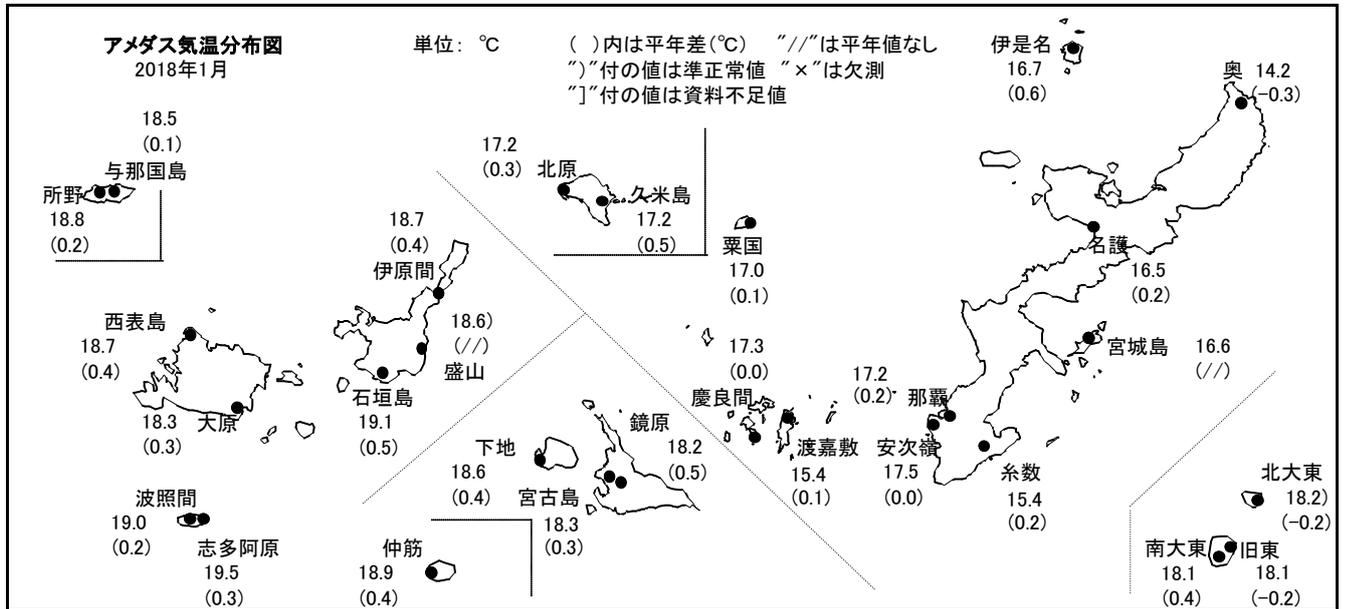
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2018年1月

日の統計値の1位及び月の統計値の3位までの順位の更新はありません。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値(観測日・月)	
北大東	日最大風向・風速 (m/s)	南南東 18.0	2018年1月8日	1	北北西 16.3	2013年1月14日
所野	日最大風向・風速 (m/s)	北 19.3	2018年1月9日	1	北 17.3*	2016年1月23日
栗国	日最大風向・風速 (m/s)	北 17.1	2018年1月28日	1	北 12.0*	2011年1月15日
北大東	日最高気温の低い方から (°C)	14.7	2018年1月12日	1	14.8	2011年1月16日
旧東	日最高気温の低い方から (°C)	14.3	2018年1月12日	1	15.1	2003年1月29日
安次嶺	日最大10分間降水量 (mm)	7.5*	2018年1月22日	1	7.5*	2014年1月3日
栗国	日最大瞬間風向・風速 (m/s)	北 22.1	2018年1月28日	1	北北西 20.1	2016年1月24日

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2018年1月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(1) 植物								
那覇	ツバキ	開花	1月4日	1月5日	12月16日	-1	12月13日	1月20日
那覇	ウメ	開花	1月4日	1月15日	12月22日	-11	12月22日	2月5日
南大東島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月7日	1月20日	1月27日	-13	1月4日	2月9日
那覇	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月10日	1月18日	1月14日	-8	12月28日	2月8日
南大東島	ツバキ	開花	1月15日	12月13日	なし	+33	11月6日	1月3日
石垣島	ウメ	開花	1月15日	1月11日	なし	+4	12月16日	2月10日
石垣島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月19日	1月16日	1月25日	+3	12月19日	2月20日
宮古島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月23日	1月16日	1月30日	+7	12月30日	2月5日
宮古島	ツバキ	開花	1月23日	1月1日	1月20日	+22	11月29日	1月20日
南大東島	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	1月29日	2月2日	2月14日	-4	1月21日	3月1日
那覇	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	1月30日	2月4日	2月8日	-5	1月23日	2月19日
(2) 動物								
南大東島	ウグイス	初鳴	1月7日	2月22日	1月26日	-46	1月5日	3月20日

※南大東島のツバキ開花は最晩日を+12日更新しました。

※宮古島のツバキ開花は最晩日を+3日更新しました。

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。